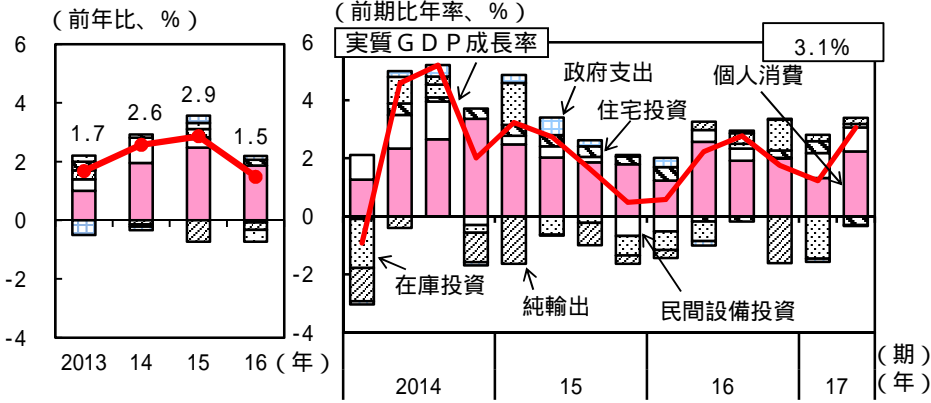


1. アメリカ

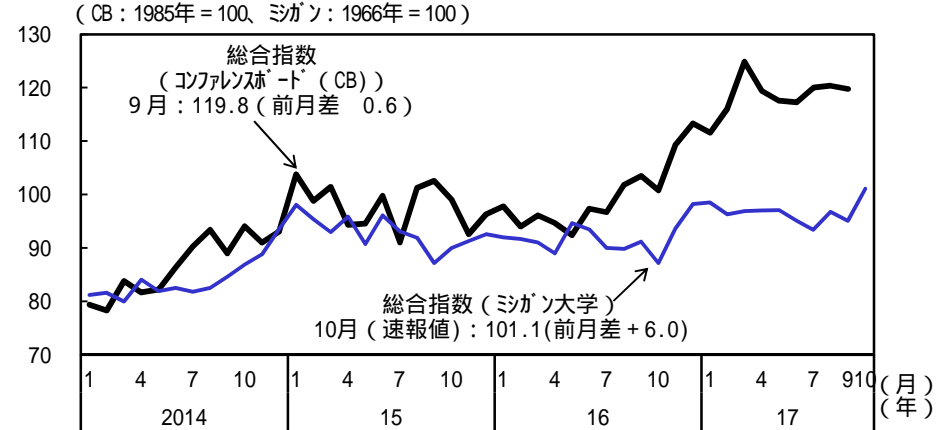
アメリカでは、景気は着実に回復が続いている。

実質GDP成長率（3次推計値）
2017年4 - 6月期は前期比年率3.1%成長

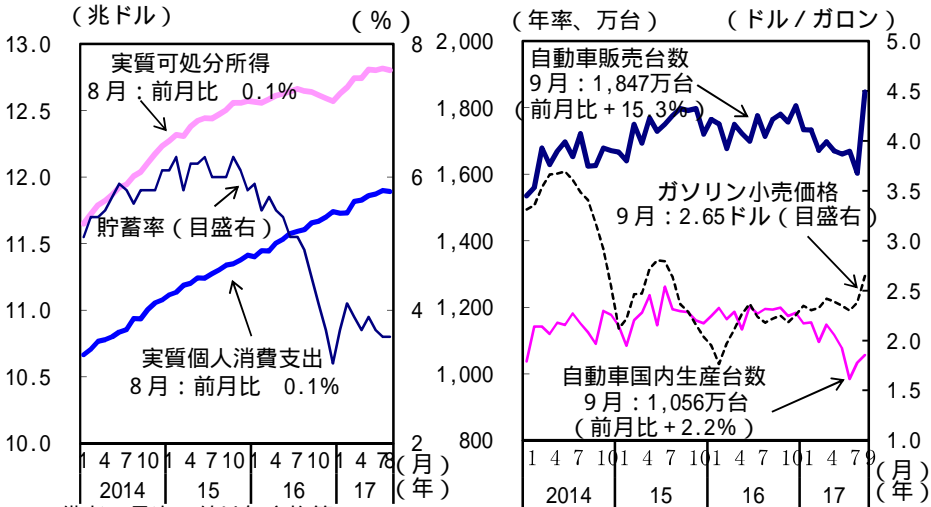


(備考) 2017年4 - 6月期の寄与度(%)は以下のとおり。個人消費：2.2、民間設備投資：0.8、住宅投資：0.3、在庫投資：0.1、政府支出：0.0、純輸出：0.2。

消費者信頼感指数

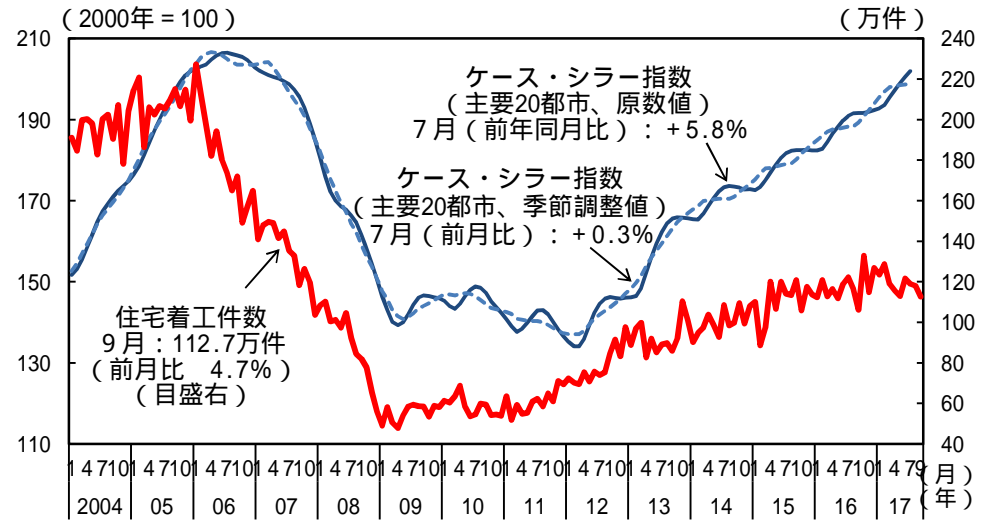


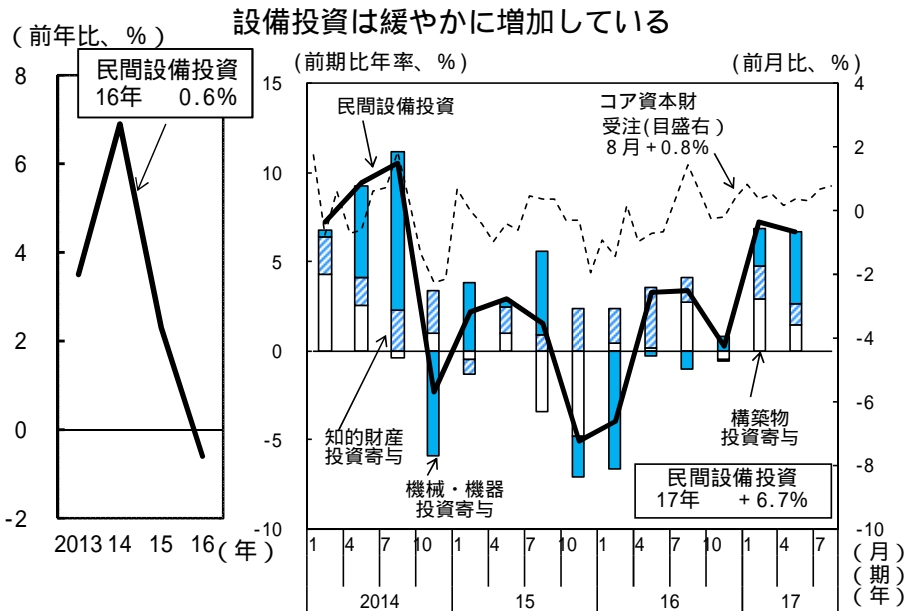
消費は増加、自動車販売台数は一時的な要因もあり増加



(備考) 月次の値は年率換算。

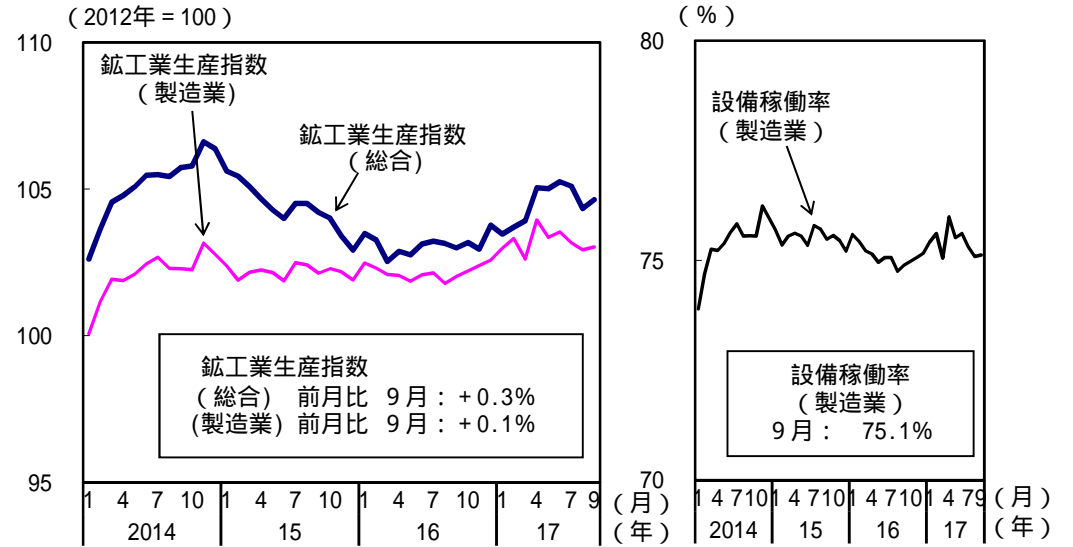
住宅着工はおおむね横ばい、住宅価格は緩やかに上昇



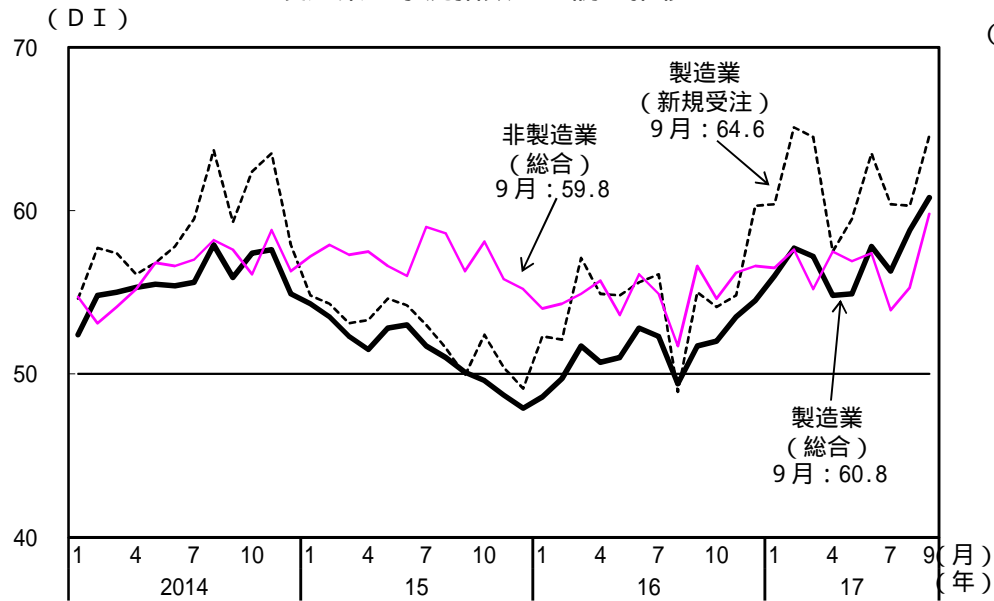


(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

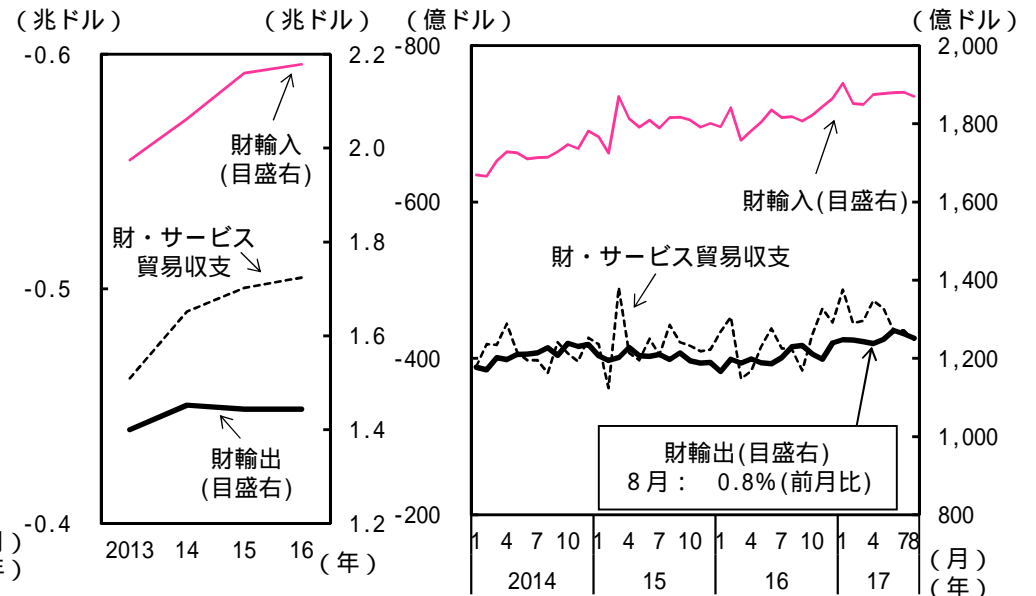
生産は持ち直している



製造業の景況指数は堅調に推移

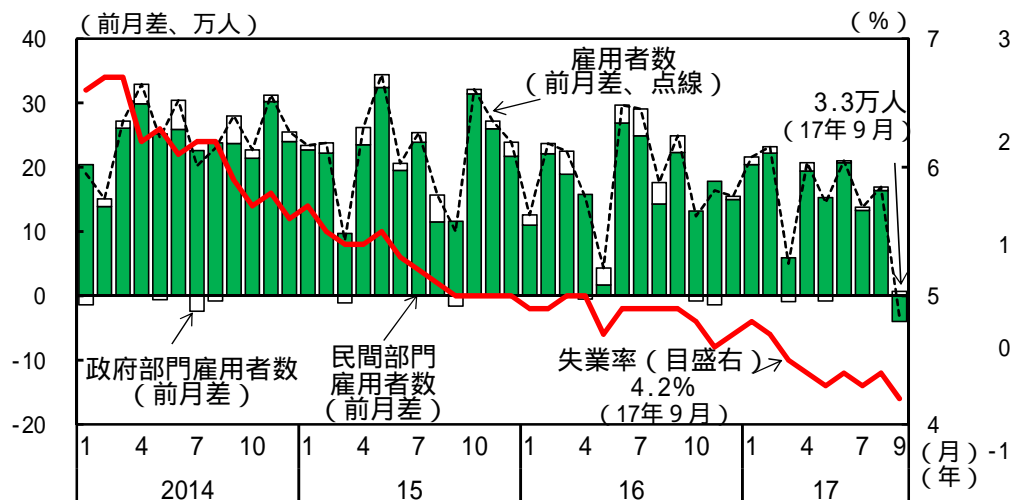


財輸出はおおむね横ばい



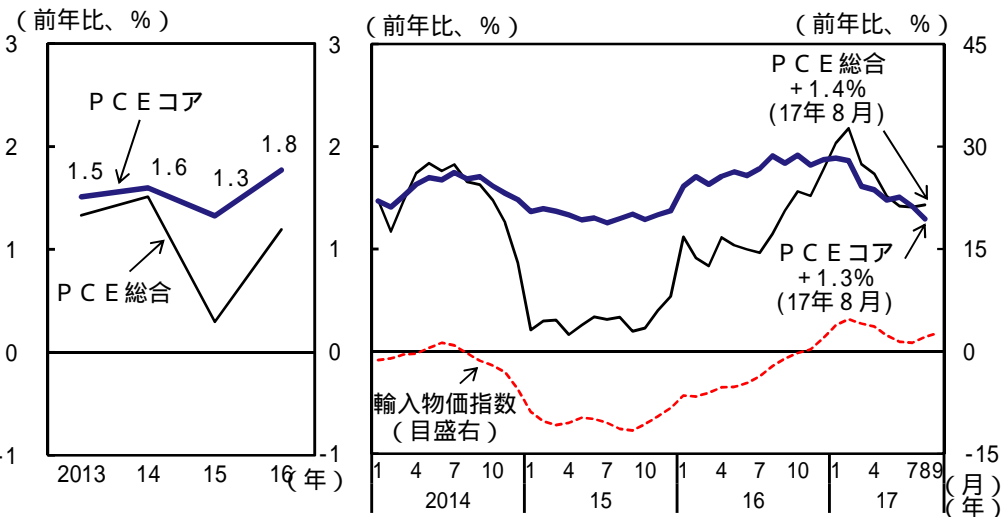
(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

雇用者数は増加しており、失業率は低下傾向にある



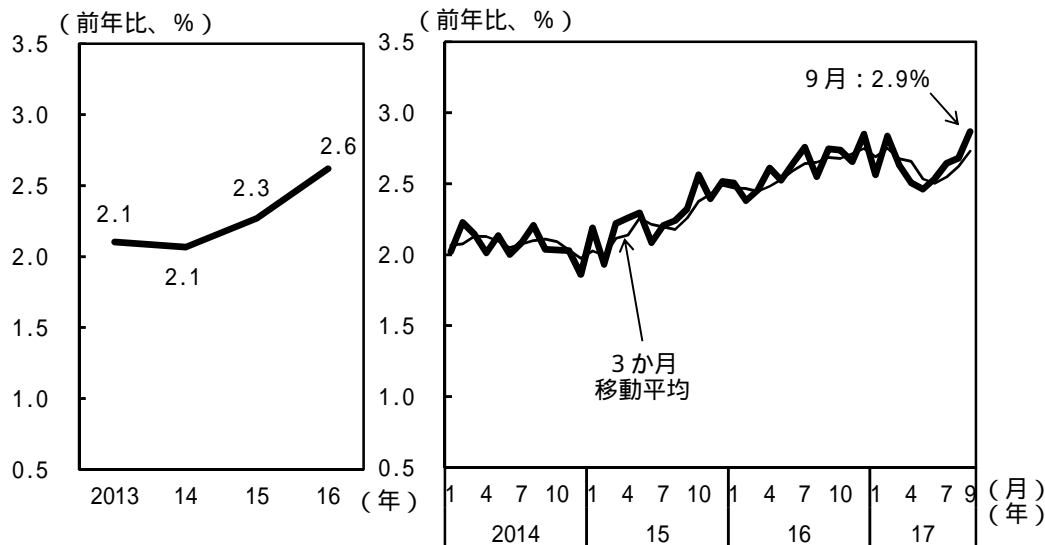
(備考) 1. 雇用者数は非農業部門。
 2. 17年9月の雇用者数には、同年9月10日にフロリダ州に上陸したハリケーン「イルマ」の影響が含まれる。

コア物価上昇率は低下



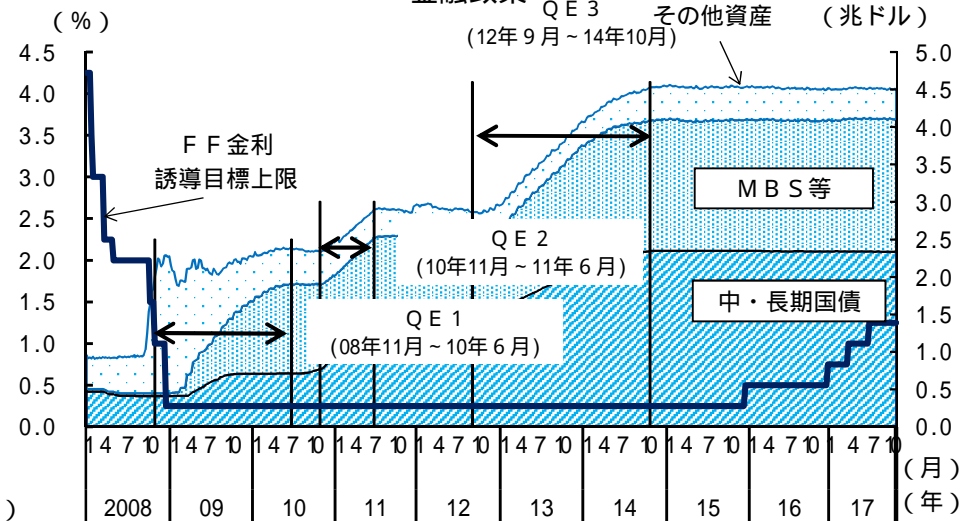
(備考) 1. 上図のPCEは、個人消費支出デフレーターを指す。
 2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数。

賃金の伸びはおおむね横ばい



(備考) 賃金の伸びは全雇用者の時間当たり賃金の前年比。

金融政策



(備考) FRBより作成。バランスシートについては目盛右。